




汚水処理の費用を賄うためには

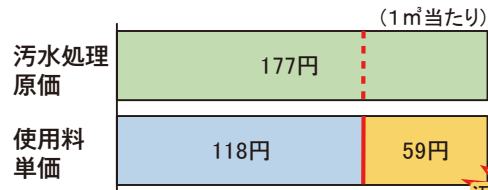
 今回の使用料は、どうやって決まったんだっ
たかな？

 平成18年1月の市町村合併のときに話し
合って決めただ。12年間変わっていないんだよ。


 そうだったね。

 汚水処理の費用が高くなっているのに、使
用料は変わってないから足りなくなっているん
だ。汚れた水をきれいにするための費用の原価が
177円で使用料の単価は118円なんだよ。

汚水処理原価と使用料単価の比較 (平成29年度決算値)



汚水処理原価に対し
使用料単価が
不足する額


 この不足分の59円を税金で賄っているん
だよ。平成29年度で必要な使用料の単価が177
円ってことは、つまり、適正な下水道使用料の単
価は177円なんだね。

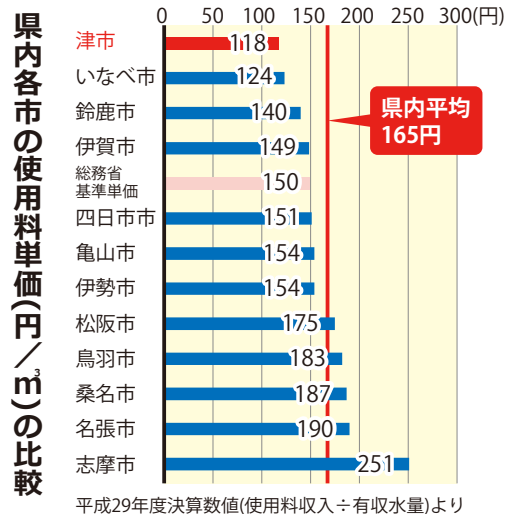
他市との比較(使用料単価)

 今後適正な使用料の単価はどんどん高くな
る見込みなんだよ。


 それじゃあ、そのたびに見直しが必要だね。

 前にも見てもらった他市の状況をもう一度
比べてみて。

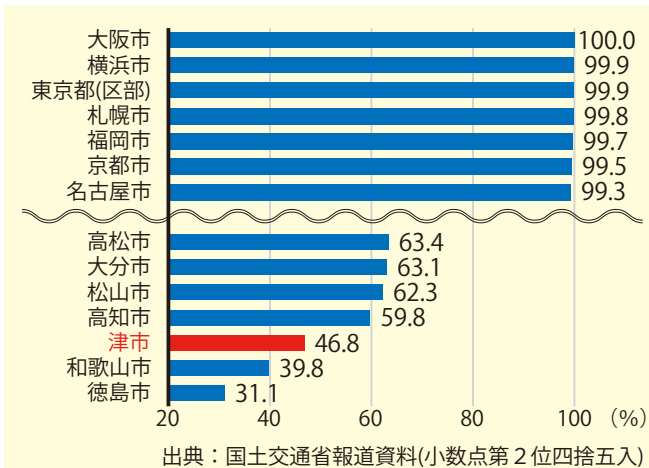
 県内の市で使用料の単価を比較すると国の
適正な使用料単価 1㎡あたり150円以上を超えて
いる市が多いよね。こうして比べると、やっぱり
津市は安いね。





他市との比較(普及率)

 津市の普及率は46.8%で全国的に見ても低
くて、県庁所在地で下から3番目なんだ。


県庁所在地 下水道処理人口普及率 (平成29年度末)




 だから、これからも整備が必要だし、その
ためにお金も必要なんだね。

 適正な下水道使用料を考えて、健全に経営
できるようにしないといけないんだよ。

津市の汚水処理事業は、今まで話した下水道事
業のほかにも、津市が管理する市営浄化槽事業、
共同汚水処理施設事業、農業集落排水事業などが
あり、津市の汚水処理をしているんだよ。

 汚れた水を処理する方法が下水道以外にも
あるの？

 そうなんだ。それじゃあ次回は、下水道事
業とは別の汚水処理事業についてお話しするね。